

戦後史関連年表 (1945-1960)

年	日本事項 (MRA関連事項)	外国事項
一九四五 (昭和20年)	<p>3 東京大空襲</p> <p>8 広島(6日)・長崎(9日)に原爆投下</p> <p>11 日本無条件降伏(15日)。第二次世界大戦終わる</p> <p>11 連合国軍総司令部(GHQ)、財閥解体を指令</p> <p>12 農地調整法改正公布</p> <p>労働組合法公布</p>	<p>2 米英ソ、ヤルタ会談</p> <p>10 国際連合成立</p> <p>11 ニュルンベルク国際軍事裁判開廷</p> <p>12 フレミング(ペニシリン)の発見</p> <p>※ノーベル医学・生理学賞</p> <p>※アメリカ電子計算機完成</p> <p>※ユネスコ創立</p>
一九四六 (昭和21年)	<p>1 天皇人間宣言</p> <p>4 第22回衆議院総選挙。女性三九人当選</p> <p>5 第一次吉田内閣成立</p> <p>8 日本労働組合総同盟結成</p> <p>11 日本国憲法公布(3日)</p> <p>※生活保護法・民生委員令施行</p>	<p>7 アメリカ、ビキニ環礁で原爆実験</p> <p>10 中国全面内戦へ</p> <p>10 ニュルンベルク国際軍事裁判判決</p> <p>12 インドシナ戦争はじまる</p>
一九四七 (昭和22年)	<p>2 参議院選挙法公布</p> <p>3 教育基本法・学校教育法公布</p> <p>4 労働基準法公布</p> <p>6 第一回参議院選挙</p> <p>片山内閣成立</p> <p>※流行語・斜陽族、アプレゲール</p>	<p>6 マーシャル・プラン(欧州経済復興計画)発表</p> <p>8 インド独立</p> <p>10 エリザベス女王結婚</p>

<p>一九五一 (昭和26年)</p>	<p>10 6 1 NHK第一回紅白歌合戦放送 日本、ユネスコ加盟 社会党、左派右派に分裂 ※結核が初めて死因第二位に、一位は脳出血</p>	<p>3 2 第一回アジア競技大会 (ニューデリー) 日本参加 世界平和評議会第一回総会 (ベルリン・アピール)</p>
<p>一九五〇 (昭和25年)</p>	<p>6 4 公職選挙法公布 GHQ、共産党幹部の公職追放を指令 (戦後初めて渡航を許された大型使節七二名がスイスのMRA世界大会に出席し、後に欧米諸国を歴訪。二人の国会議員がアメリカ議会で戦争中の日本による過ちを謝罪)</p>	<p>6 2 アメリカ、マッカーシー旋風 朝鮮戦争はじまる</p>
<p>一九四九 (昭和24年)</p>	<p>11 7 6 2 第三次吉田内閣成立 日本国有鉄道、日本専売公社発足 下山事件(5日)、三鷹事件(15日)、松川事件(8月) 湯川秀樹ノーベル物理学賞 ※ベストセラー『きけわだつみのこえ』 (片山哲元首相夫妻が、日本人として戦後初めてスイスのMRA世界大会に出席)</p>	<p>4 10 10 北大西洋条約機構(NATO)創設 ドイツ連邦共和国成立 中華人民共和国成立 ドイツ民主共和国(東ドイツ)成立</p>
<p>一九四八 (昭和23年)</p>	<p>12 10 4 3 1 帝銀事件 芦田内閣成立 新制高校発足 第二次吉田内閣成立 GHQ、A級戦犯容疑者岸信介ら一九人の釈放を発表 (戦後初めて渡航を許された日本人九名がロサンゼルスMRA世界大会に出席)</p>	<p>4 9 8 5 4 国連世界保健機関(WHO)発足 イスラエル(ユダヤ国家)誕生 大韓民国樹立 朝鮮人民共和国樹立 国連、世界人権宣言</p>

	<p>※パチンコ大流行 (サンフランシスコ講和条約調印前に、M R R Aが日本代表団と講和条約反対が多数を占める各国代表との調停活動を行い、講和条約調印への環境づくりを行う)</p>	
<p>一九五二 (昭和27年)</p>	<p>4 対日講和条約・日米安保条約発効。GHQの廃止(28日) 5 第二三回メーデー(血のメーデー事件) 7 破防法公布施行 10 第四次吉田内閣成立 ※流行語・赤線青線、ワンマン、忘却とは忘れ去ることなり (M R A活動の拠点となるM R R Aハウスが東京都港区に誕生)</p>	<p>1 国連軍縮委員会設置 韓国、李承晩ラインを設定 7 第一五回オリンピック大会(ヘルシンキ) 日本戦後初参加 アイゼンハワー、アメリカ大統領に当選</p>
<p>一九五三 (昭和28年)</p>	<p>3 中国引揚第一船、舞鶴入港 4 保安大学校開校(のち防衛大学) 12 日本婦人団体連合会設立 奄美群島返還協定調印 ※街頭、店頭テレビ人気 (国鉄、東芝、小野田セメント、神戸製鋼の労使関係担当の役員、東芝と日立の労働組合委員長がスイスのM R A世界大会に出席。産業界全体の労使協調路線への転換の契機となる)</p>	<p>1 ユーゴスラビア初代大統領にチトー就任 3 ソ連邦首相スターリン死去 7 朝鮮休戦協定調印 8 ソ連、初の水爆実験 9 フルシチョフ、ソ連共産党第一書記に就任</p>
<p>一九五四 (昭和29年)</p>	<p>1 日本航空の東京―サンフランシスコ線認可 2 自由党副幹事長有田二郎逮捕(造船疑獄)</p>	<p>9 東南アジア条約機構(SEATO)創設</p>

<p>(昭和31年) 一九五六</p>	<p>5 水俣病の発見 売春防止法公布 経済企画庁、経済白書を発表（もはや戦後ではない） 日ソ国交回復の共同宣言 国連総会、日本の国連加盟を可決 鳩山内閣総辞職、石橋内閣成立 （MRA創始者フックマン博士来日。鳩山一郎首相と会見。日本政府は博士の日本への貢献を賞し、勲二等旭日章を贈る）</p>	<p>2 フルシチョフ、スターリン批判 アメリカ、最大規模の水爆実験 英軍、スエズ運河基地撤退。 イギリスの支配おわる ハンガリー動乱はじまる スエズ戦争はじまる</p>
<p>(昭和30年) 一九五五</p>	<p>1 第一回春闘 日本生産性本部設立 自動車損害賠償保障法公布 トランジスタラジオ発売（ソニー） 社会党統一大会 自由民主党結成 ※輸出船ブーム（神武景気） （MRAのミュージカル劇『消えゆく島』が来日。 NHKがその一部を全国放送） （MRA劇『ボス』が首相官邸で上演）</p>	<p>1 世界平和会議、ウイーンアピール 第一回アジア・アフリカ会議、 バンドンで開催 ソ連、東欧八か国ワルシャワ 条約調印 8 第一回原水爆禁止世界大会（広島アピール）</p>
	<p>3 MSA日米相互防衛援助協定調印 ビキニ被爆で第五福龍丸久保山愛吉死去 吉田内閣総辞職。鳩山一郎内閣成立（10日） ※ヘップバーンスタイル流行、プロレス人気</p>	<p>11 中華人民共和国憲法採択。国家 主席に毛沢東、首相に周恩来 アルジェリア解放闘争はじまる</p>

<p>一九五七 (昭和32年)</p>	<p>12 7 2</p> <p>岸信介内閣成立(25日) 日中国交回復国民会議結成 百円硬貨発行 日教組、勤務評定闘争を強化 ※洗濯機一〇世帯に一台、ポータブルラジオ三〇世帯に一台普及 (第一回M R Aバギオ会議がフィリピンのバギオで開催。戦後初めて日本と韓国の国会議員が同席) (久保田発言や財産請求権問題で日韓関係が険悪化した)が、日韓のM R A関係国会議員の連携により、岸首相が久保田発言などを取り消し、日韓関係正常化交渉再開への道を開く) (岸首相は首相就任後、訪米前後に東南アジアを歴訪。加藤シヅエ議員などの提案もあり、訪問先の国々で戦争中の日本の行動などを謝罪、アジアとの和解に貢献) (日本青年団約百名がアメリカ・マキノ島のM R A国際会議に出席)</p>	<p>8 5</p> <p>イギリス、水爆実験 ソ連、大陸間弾道弾(I C B M)の実験成功を発表 ソ連、人工衛星スプートニク一号打ち上げ</p>
<p>一九五八 (昭和33年)</p>	<p>12 11 5 1</p> <p>日本、インドネシアと平和条約、賠償協定調印 東京通信工業(現ソニー)で研究中の江崎玲於奈、エサキダイオードを発明 第三回アジア競技大会開幕(東京) 皇太子明仁と正田美智子の婚約発表 一万円札発行。東京タワー完工式</p>	<p>10 2 1</p> <p>アメリカ、人工衛星エクスプローラ打ち上げ アラブ連合共和国成立 フランス新憲法公布</p>

<p>一九六〇 (昭和35年)</p>	<p>1 日米新安保条約調印 民主社会党結成 全学連主流派国会突入、東大生権美智子死亡 6 岸内閣総辞職(15日)。池田勇人内閣成立(19日) 7 浅沼稻次郎社会党委員長、右翼少年に刺殺 10 閣議、国民所得倍増計画 12 ※タッコちゃんブーム (安保条約改定を巡り、国内対立が激化。MRA関係の国会議員や労組幹部が、国会へのデモ突入の回避に動き、国家分断の危機回避に貢献)</p>	<p>2 フランス、水爆実験 7 セイロン(現スリランカ)に世界初の女性首相誕生(バンダラナイケ) 11 ケネディ、アメリカ大統領に当選 12 アフリカ独立ラッシュ、国連総会でA A四か国提出の植民地独立宣言採択</p>
<p>一九五九 (昭和34年)</p>	<p>12 12 4 3 1 メートル法実施 日米安保条約改定阻止国民会議結成 皇太子御成婚。国民年金法公布 個人タクシー営業認可</p>	<p>3 1 キューバ革命 チベットのダライ・ラマがインドに亡命 9 ソ連の月ロケット「ルナ2号」が月面に到達</p>
	<p>※即席ラーメン発売 ※映画の入場者ピーク(二億二七四五万人) (日本青年団による劇『明日への道』に住友家当主や労働組合幹部なども出演し、全国各地の企業、工場、公民館などで上演) (第二回MRAバギオ会議がフィリピンのバギオで開催。韓国やフィリピンとの外交交渉打開に貢献)</p>	

※「日本事項」「外国事項」の冒頭の数字は月を表す。